

日本語文法学会 第21回大会プログラム

日時:2020年12月12日(土)・13日(日)オンライン開催

11/17版

■2020年12月12日(土)午前・午後[Zoom]■2020年12月13日(日)午前・午後[Zoom]

研究発表	開始	終了	A会場	B会場
午前 前半			司会:佐々木冠(小西いずみ)	司会:上山あゆみ(田村早苗)
	1	9:30	10:10	【招待】藏藤健雄(立命館大学) 主題の認可と八句の命題分析
2	10:15	10:55	今野弘章(奈良女子大学) 構文の項としての懸垂ヲ格	全弘起(名古屋大学大学院生) 「～カノN」節を含む文の被修飾名詞
午前			司会:小西いずみ(佐々木冠)	司会:田村早苗(上山あゆみ)
	3	11:00	11:40	世良時子(成蹊大学) 連体修飾節化の可能性の階層に関する量的考察 —NPCMJを用いた分析結果より—
4	11:45	12:25	池田尋斗(関西大学大学院生) 話し言葉における「好きだ」構文の対象語を示す 形式と情報構造 —ガの焦点化の機能に着目して—	東寺祐亮(日本文理大学) スケール名詞と連体節構造
	12:25	13:25	昼食休憩	
午後 前半			司会:阿部二郎(大木一夫)	司会:岡部嘉幸(宮地朝子)
	5	13:25	14:05	森山倭成 (神戸大学大学院生/日本学術振興会特別研究員) キャラ語尾と節の周縁部
6	14:10	14:50		【招待】深津周太(静岡大学) 否定文脈に用いる「何が/何の」の展開
7	14:55	15:35	三好伸芳(実践女子大学) コピュラ文と存在文に現れる非指示的名詞句の 意味的性質	山口響史(大阪大谷大学) 近代関西語を中心としたサセテモラウの発達 —サ入れ言葉の出現と意志用法の伸長—
	15:35	15:50	休憩	
午後 後半			司会:大木一夫(阿部二郎)	司会:宮地朝子(岡部嘉幸)
	8	15:50	16:30	楊健(神戸市外国語大学大学院生) 自動詞専用の傾向を示す 自他両用漢語サ変動詞の他動詞用法 —減少,増加を中心に—
9	16:35	17:15	新山聖也(筑波大学大学院生/日本学術振興会特 別研究員DC) 「-放題だ」における<可能>と<結果状態>の分析	許燕(桜美林大学非常勤講師) 副詞「せっかく」の意味・機能の史的変遷
10	17:20	18:00	【招待】志波彩子(名古屋大学) ジャンル・テキストとその要素としての構文タイプ —構造と要素の相互作用—	
懇親会	18:15	19:30	懇親会(※Remoで実施)	

■2020年12月13日(日)午前・午後[Zoom]

		開始	終了	A会場	B会場
午前	11			司会:阿部二郎(小西いずみ)	司会:大木一夫(宮地朝子)
		10:00	11:40	【大会委員会企画】 オンライン授業として展開する日本語学 講師1:日高水穂(関西大学) 講師2:江口正(福岡大学) 講師3:大田垣仁(近畿大学) 講師4:松浦年男(北星学園大学)	【チュートリアル】 「ヴォイス」について考える ーラル形述語文の検討からー 講師:川村大(東京外国語大学)
		11:40	12:40	昼食休憩	
				司会:建石始	
	12	12:40	13:05	会員総会	
	13	13:05	13:25	大会式典	
				司会:上山あゆみ(田村早苗)	
午後	14	13:30	16:30	【第21回シンポジウム】 (言語系学会連合共催・無料公開) 数理的アプローチで迫ることばの姿 ーこれまでの取り組みと文法への応用ー 講師1:近藤泰弘(青山学院大学) コンピュータを用いた統語法研究の方法 講師2:前川喜久雄(国立国語研究所) データサイエンスが使えるようになるまで 講師3:佐藤理史(名古屋大学) 動く文法!?一文をブロックで組み立てるー	
予備	15	16:50	17:30	予備1	予備2
	16	17:35	18:15	予備3	予備4